

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 5 「宮島」を中心として、多くの人が訪れるまちに
 重点的取組 2 国内外への情報発信を強化する

担当課名	環境産業部 観光課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目	目	03	観光費

事業名	観光誘客強化事業	事業開始年度	平成 25 年度
	誘致活動の展開（連携・協働による誘致強化事業） ※広島デスティネーションキャンペーン関連事業	根拠法令 条例 個別計画等	—

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	○国内外からの観光客誘致 ○戦略的誘客商品の設定 ○関係団体との連携強化	○関係団体との連携により効果的な誘客活動を実施し観光客数が増加する。 ○事業を契機とした新たな観光資源の提供が事業者の努力により可能となる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
県・周辺市町・県 観光連・JRなど	—	○負担金の交付及び業務委託 ○地元を含む関係団体等との調整 ○プロモーション活動

3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	○広島湾宝しまクルーズの運行事業(H25新規)			
	平成25年7月～9月に実施される広島デスティネーションキャンペーン期間中の土日に、瀬戸内海の魅力をアピールすることを目的とした宮島港、宇品港、呉港などを結ぶクルーズ船を運航するため、関係自治体で経費の一部を負担する。 また、運行に伴い乗り場案内の看板も設置する 【歳出】 広島湾宝しまクルーズ運行事業負担金 700 千円 広島湾宝しまクルーズ運行附帯業務委託料 300 千円 ※運行期間は宮島桟橋ターミナル耐震化工事期間と重なるため、クルーズ乗り場案内等の誘導看板が必要			

コスト情報(円)	項目	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算	備考
	財源内訳	直接事業費 A			1,000,000
国庫支出金					
県支出金					
借入金(市債)					
その他(使用料など)					
	市(市税など)			1,000,000	
	人件費(按分) B	人	人	0.18 人 1,575,360	
	総事業費(A+B)			2,575,360	
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,353 人	118,353 人	118,000 人	
	② 市民1人当たり			22	

到達目標	活動及び成果指標	単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
	活動	関係団体との連携及び支援		—	—	—	—
成果	本市の総観光客数	万人	599	573	570	600	
	宮島地域の総観光客数	万人	363	335	360	330	